

DCS用入出力リレー		
取扱説明書	テストスイッチ付	形式
	ワンショット出力リレーカード	38BSH3

ご使用いただく前に

このたびは、エム・システム技研の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

■梱包内容を確認して下さい

・ワンショット出力リレーカード1台

■形式を確認して下さい

お手元の製品がご注文された形式かどうか、スペック表示で形式と仕様を確認して下さい。

■取扱説明書の記載内容について

本取扱説明書は本器の取扱い方法、外部結線および簡単な保守方法について記載したものです。

ご注意事項

●EU 指令適合品としてご使用の場合

- ・本器は測定カテゴリ II（出力、過渡電圧：2500 V）、汚染度 2 での使用に適合しています。また、入力・電源—第 1 チャネル—第 2 チャネル間の絶縁クラスは強化絶縁（300 V）です。設置に先立ち、本器の絶縁クラスがご使用の要求を満足していることを確認して下さい。
 - ・高度 2000 m 以下でご使用下さい。
 - ・本器は盤内蔵形として定義されるため、必ず制御盤内に設置して下さい。
 - ・適切な空間・沿面距離を確保して下さい。適切な配線がされていない場合、本器の CE 適合が無効になる恐れがあります。
 - ・お客様の装置に実際に組込んだ際に、規格を満足させるために必要な対策は、ご使用になる制御盤の構成、接続される他の機器との関係、配線等により変化することがあります。従って、お客様にて装置全体で CE マーキングへの適合を確認していただく必要があります。
 - ・遠方より引込む配線には、各種避雷器を設置して下さい。
- 供給電源**
- ・許容電圧範囲、消費電流
スペック表示で定格電圧をご確認下さい。
定格電圧 24 V DC の場合 24 V DC ± 10 %、約 50 mA
- 取扱いについて**
- ・本体の取外または取付を行う場合は、危険防止のため必ず、電源を遮断して下さい。

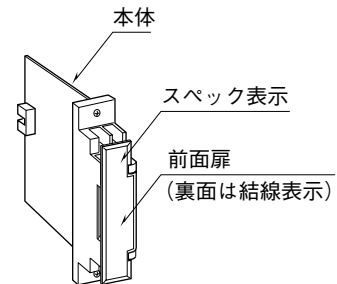
●設置について

- ・屋内でご使用下さい。
- ・塵埃、金属粉などの多いところでは、防塵設計のきょう体に収納し、放熱対策を施して下さい。
- ・振動、衝撃は故障の原因となることがあるため極力避けて下さい。
- ・周囲温度が -5 ~ +55℃ を超えるような場所、周囲湿度が 30 ~ 90 % RH を超えるような場所や結露するような場所でのご使用は、寿命・動作に影響しますので避けて下さい。

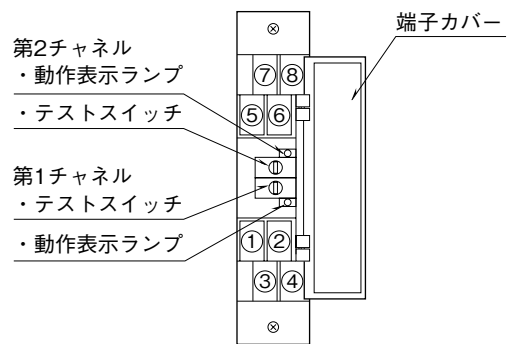
●配線について

- ・配線は、ノイズ発生源（リレー駆動線、高周波ラインなど）の近くに設置しないで下さい。
- ・ノイズが重畳している配線と共に結束したり、同一ダクト内に収納することは避けて下さい。

各部の名称



■前面図



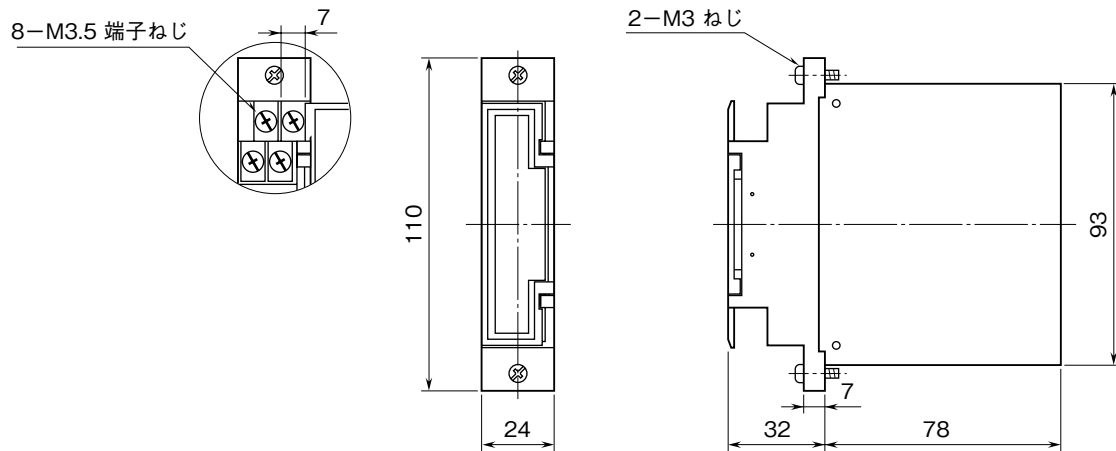
取付方法

取付は、38-RACK 専用ネスト（形式：38BX □）をお使い下さい。

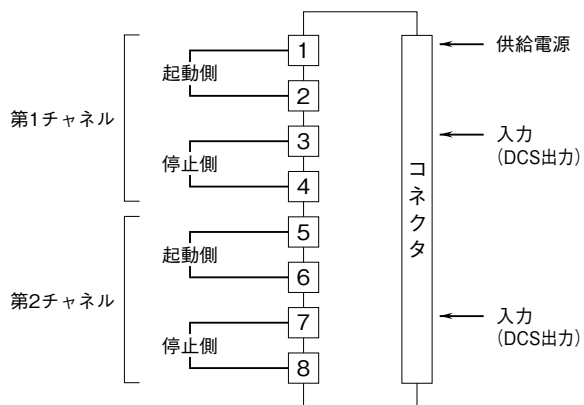
接 続

各端子の接続は端子接続図もしくは前面扉裏面の結線表示を参考にして行って下さい。

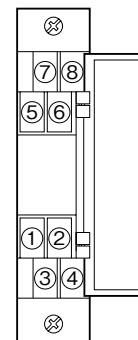
外形寸法図 (単位: mm)



端子接続図



端子番号図

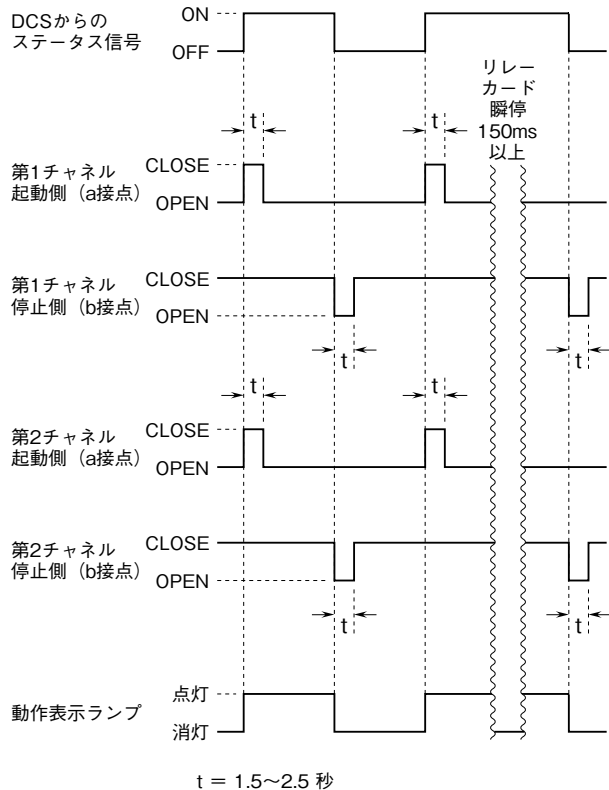


配線

■端子ねじ

締付トルク：0.8 N・m

動作説明



a接点、b接点の切換はジャンパ CH1 START、CH1 STOP、CH2 START、CH2 STOPのaもしくはbにジャンパを取付けることで行えます。

点検

- ①端子接続図に従って結線がされていますか。
- ②供給電源の電圧は正常ですか。
ネスト（形式：38BX □）に正常な電圧が供給されていますか。また直流電源の場合、リップル含有率が10%p-p以下のものを使用して下さい。
- ③入力信号は正常ですか。
- ④入力をON、OFFして、動作表示ランプの点灯およびリレーの動作音を確認して下さい。
- ⑤出力負荷は正常ですか。
250 V AC / 3 A、30 V DC / 3 A 以下であれば正常です。また、誘導性負荷を駆動するときは、接点保護とノイズ除去を行って下さい。

雷対策

雷による誘導サージ対策のため弊社では、電子機器専用避雷器<エム・レスタシリーズ>をご用意しております。併せてご利用下さい。

保証

本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、出荷後3年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返送いただければ交換品を発送します。